

輸送動向について（7月分）

平成24年8月

1. 輸送概況

今月は、上旬に広島・岡山地区において大雨による輸送障害等が発生し、月全体では高速貨100本が運休となった。

荷動きについては、東日本大震災からの復旧に伴い企業の生産活動は徐々に回復しているものの、欧州政府債務危機を受けた景気悪化により輸出企業等において販売量が減少し、月全体では低調に推移した。

コンテナ貨物は、食料工業品、積合せ貨物等が前年を下回ったものの、紙・パルプ、自動車部品等が前年を上回り、全体では前年比104.5%となった。食料工業品は前年にビール等の東北向けの出荷が旺盛であったため減送となった。また、積合せ貨物は大雨による輸送障害の影響を受けて減送となった。一方、紙・パルプ、自動車部品等は前年の震災による出荷減の反動に伴い、大きく増送となった。

車扱貨物は、石油をはじめ全ての品目が前年を下回り、全体では前年比91.6%となった。石油は一部区間での輸送終了及び需要の減により減送となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,697	1,624	104.5%	6,666	6,106	109.2%
車 扱	684	747	91.6%	2,548	2,793	91.2%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増 減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	104	104	0	100.0%
	化学工業品	167	158	9	105.7%
	化学薬品	120	122	-2	98.4%
	食料工業品	283	287	-4	98.6%
	紙・パルプ	247	204	43	121.1%
	他工業品	148	137	11	108.0%
	積合せ貨物	162	166	-4	97.6%
	自動車部品	88	78	10	112.8%
	家電・情報機器	45	46	-1	97.8%
	エコ関連物資	33	27	6	122.2%
	その他	300	295	5	101.7%
	コンテナ計	1,697	1,624	73	104.5%
車 扱	石油	441	477	-36	92.5%
	セメント・石灰石	120	121	-1	99.0%
	車 両	60	73	-13	81.4%
	その他	63	76	-13	82.8%
	車 扱 計	684	747	-63	91.6%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)